

# 国際キャリアのつくり方！

## 外務省在外公館専門調査員という選択肢



写真提供：

元在モーリタニア大使館専門調査員 Y氏  
WFP 難民キャンプへの食糧支援に帯同



元在サウジアラビア大使館 専門調査員

元在ネパール大使館 専門調査員



一般社団法人 国際交流サービス協会  
International Hospitality and Conference Service Association

# 専門調査員とは？

身 分：一般社団法人国際交流サービス協会の嘱託職員

任 期：原則2年

勤務地：海外の日本国大使館、総領事館、政府代表部等

派遣人数：188名 153公館 （2024年3月1日現在）

仕事内容：（1）担当分野に関する調査研究

公開情報の翻訳・報告書作成、国際会議出席・議事録作成、  
経協案件の形成、広報メディアの運用など

（2）館務補助（配属先によって様々）

館内行事への協力、緊急事態への対応など

## 専門調査員の業務

派遣先公館の一員として、  
外交活動に資するため、任国・地域の政治、経済、文化等に関する調査・研究に従事し、さらに館務補助を行う。



経済協力  
(トンガ)

広報文化  
(トルコ)



政務  
(国連代表部)

## エクアドル編 (経済・開発協力班)

	業務内容
08:45	<ul style="list-style-type: none"> <li>メール及び東京からのレポートを確認。</li> </ul>
09:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>キト市議会での外交関係100周年関連の表彰式に同席</li> </ul>
11:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>新聞（当地主要4紙）を確認</li> <li>メールの確認・返信作業。</li> </ul>
12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>政務関係に関する東京への報告書について大使に相談。</li> </ul>
12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>昼食</li> </ul>
13:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>政府系公社との電話連絡</li> <li>東京への報告書作成</li> <li>資料作成等</li> </ul>
16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>館内会議（「日本祭」の役割等について）</li> </ul>
17:30	退勤

※場合によっては、超過勤務が発生することもあります

## バンクーパー編（広報文化担当）

	業務内容
09:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>• メールの確認・返信作業。</li> <li>• 一日の流れをチェック。</li> </ul>
10:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 広報文化事業にかかる資料の作成</li> <li>• 東京への報告書作成等。</li> </ul>
11:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 館内ミーティング（週1回）</li> </ul>
12:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昼食</li> </ul>
13:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 外部の関係団体からのメールや電話の対応。</li> <li>• 広報文化事業にかかる資料の作成</li> <li>• 東京への報告書作成等。</li> </ul>
15:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 広報文化担当現地職員と業務等の進捗状況、懸案事項を確認。</li> <li>• 翌日及び今後のスケジュールを確認。</li> </ul>
17:45	退勤

※場合によっては、超過勤務が発生することもあります

# シンガポール編 (総政務班)

	業務内容
08:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 出勤。メール確認。</li> <li>• 新聞記事のチェック・要約</li> <li>• 東京への報告書を作成。</li> </ul>
10:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 上司と共にシンクタンクを訪問</li> <li>• 当国有識者と意見交換及び情報収集</li> <li>• 大使館に戻り、東京への報告書を作成。</li> </ul>
12:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 大使公邸にて、有識者との会食に同席</li> <li>• 大使館に戻り、東京への報告書を作成。</li> </ul>
14:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>• シンクタンクとの打ち合わせ。</li> </ul>
16:00	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 大使館に戻り、メール確認。</li> <li>• 決済が下りた報告書を館内及び日本に送信。</li> </ul>
17:15	退勤

※場合によっては、超過勤務が発生することもあります

## 応募資格

(1)大学院（修士）修了以上。

- ・一部ポストは修士在学中の応募も可。
- ・学部卒業後、応募するポストの担当事項の分野において、通算3年程度の調査・研究の実績又は実務経験を有する方。

(2)業務を遂行するに足る十分な語学力を有すること。

(3)海外での長期派遣の任に耐え得ること。

(4)日本国籍を有する者

二重国籍者：国籍選択をしている場合に限り可。

任国の永住権保持者：査証及び赴任後の滞在許可取得に問題が生じ得るため不可。

任国滞在許可所持者：査証及び赴任後の滞在許可取得に問題が生じないことを条件に可。

なお、応募時、別途「査証・滞在許可・永住権に関するお伺い書（協会書式）」を全員にご提出頂きます。

※運転免許は必須ではありませんが、赴任地によっては運転免許が必須な場合があります。





募集開始時期

春：4月 秋：9月

詳細は以下でご確認ください。

<https://www.ihcsa.or.jp/zaigaikoukan/sencho-01/sencho-02/>

試験へのご応募お待ちしております！！

一般社団法人 国際交流サービス協会

人材事業部 専門調査員 採用担当

お問合せ： sencho@ihcsa.or.jp